

え
ひ
め
憲

Now or Never
～一期一会～

DISC 1

1. 噫 西郷どん 2. 故郷がいちばん 3. おいでんか松山へ 4. おとこ道 5. とちのきロマン 6.瀬戸の恋唄 7.天命 8.東北の魂
9. 神輿音頭 10.男の城 11.松山お城まつり音頭 12.この街で 13.きずな船 14.人生賛歌

DISC 2

- 1~14. カラオケver.

<http://www.ehimekenichi.com/>

1.噫 西郷どん

この曲のレコーディング前日の2016年1月18日に、母が59歳で突然この世を去った。人の最期というものが直面し、深い悲しみの中で、自身の「死生観」にも強く影響した。「全日本こころの歌謡選手権大会」の課題曲でもあり、自分にとって転機となった楽曲です。

4.おとこ道

自分にとっての「応援歌」。古めかしい言葉の中に、日本男児を彷彿とさせる歌詞。「いつか出番が巡って来る」。自分を、そしてみんなを元気づけたい一曲です。

7.天命

復興支援の活動で出会った曲です。東日本大震災からの復興に向けて、岩手県釜石市の「釜石オリジナル歌謡同好会」で大切に歌われてきました。「平成の歴史」として、後世に歌い継ぎたい一曲です。

10.男の城

初代松山城主「加藤嘉明」がテーマ。当時は、「流行歌」というジャンルで呼ばれていました。「松山お城まつり音頭」同様、この歌も舞踊家のみなさんに愛され、踊り続けられています。

13.きずな船

東日本大震災の4年後にリリース。震災後の懸念を続けていく中で、「復興に向かう人たち」と自分の心が重なりました。「何はなくても 命が大事」というフレーズは、今では亡き母の遺言のようにも感じます。

2.故郷がいちばん

「4598日の下積み生活」を経て、たどりついたデビュー曲です。東日本大震災の翌年にリリースされ、自分にとって特別な意味を持つ作品です。

3.おいでんか松山へ

2012年7月18日デビュー当日に、地元愛媛県松山市役所の前で、多くの市民の皆さんに祝福されて披露した思い出があります。以来、愛媛県下の盆踊りで毎年のように踊られ愛されています。

5.とちのきロマン

「12年7ヶ月の下積み生活」をおくった栃木県。今となっては「第二の故郷」、「家内の故郷」でもあります。そんな第二の故郷へむけた「ふるさとソング」です。

8.東北の魂

九州出身の北原一郎さんが、東日本大震災の解体作業などに携わり、その時の体験をリアルな歌にしました。自分の父にとって、福島県は学生時代を過ごした大切な「ふるさと」です。「天命」と同様に、「平成の歴史」として後世に歌い継ぎたい一曲です。

11.松山お城まつり音頭

毎年4月上旬に行われる、松山お城まつり（松山春まつり）。長年、舞踊家のみなさんに愛され、踊り続けられている曲です。松山市観光協会推薦の新民謡、振り付けは「伊予民謡研究会」と記されています。

14.人生賛歌

当時では大変困難であった心臓手術を成功させ、以後、数多くの命を救われた94歳の定方正一医師が作詞。そんな定方さんだから書ける世界観、10万年前から脈々と受け継がれる人類のDNA、そして人としての生き方を問われているような作品です。

6.瀬戸の恋唄

1934年、日本で最初に国立公園に指定された「瀬戸内海国立公園」。その80周年の年にリリースした作品です。作家さんのふるさと、自分のふるさとを「しまなみ海道」と「瀬戸大橋」で結びました。

9.神輿音頭

愛媛県松山市の松山秋祭り「松山地方祭」で、長年にわたって市民に愛されている曲です。神輿で練り歩く際に、公民館などから町内放送で流され、老若男女誰もが知っています。この曲のオリジナルは1953年。自分と「家族みんな」を、そして「地元のみんな」をつなぐ一曲です。

12.この街で

愛媛県松山市の「ことばのちから」というイベントから生まれた曲です。「恋し、結婚し、母になったこの街で、おばあちゃんになりたい!」という言葉どおり、松山市内の小・中学校をはじめ、市民の愛唱歌として親しまれています。

Now or Never
～一期一会～
通信カラオケ順次配信！

えひめ憲一 初のフルアルバム「Now or Never」! 20年間の歩みがそして今がこの一枚に集約!!

えひめ憲一 Profile

1979年、愛媛県松山市生まれ。2012年7月「故郷がいちばん」「おいでんか松山へ」でデビュー。2014年2月「瀬戸の恋唄」「とちのきロマン」、2015年4月「きずな船」「人生賛歌」「おとこ道」、2017年2月「噫 西郷どん」「母に」、2018年4月「人生旅列車」を発売。2018年9月「小さな約束／歌バカ家族」にて初の作詞曲を収録。独自の音楽活動を全国展開中。CRT栃木放送「えひめ憲一歌のきずな」(16時05分～16時30分) レギュラー。そして松山観光大使、とちぎ未来大使を務めるなど多方面にわたり活躍中。

『Now or Never ～一期一会～』iTunesほかで配信!

<http://www.tunecore.co.jp/artist/ehimekenichi>

お手持ちの環境（ブラウザ・キャリア等）によっては対応していない場合がございます。



App Store
からダウンロード



A-force公式メールマガジン】

「CD発売情報が知りたい!」「ライブ情報が知りたい!」などにお答えすべく、アーティスト情報やエイフォース・エンタテイメントの様々な情報を無料でお届けいたします。

ご登録はコチラ <http://www.aforce-e.com/entry/anw/>



エイフォース公式 Twitter!

制作現場や、ステージの裏側など現場のひとコマをお届けします！

<https://twitter.com/afcnw>